

# 営業利益3000万円から考えるIPO戦略

## 営業利益3000万円あれば、上場準備を始めよう！

### 第1講座 30分でわかるはじめてのIPO

IPO準備に必要な期間、IPOまでの具体的な流れなどの基本的な内容を説明いたします。

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 菊池 説希也

大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。入社後は、Webマーケティングを用いた集客最大化・集客業務の効率化の業務に携わる。2020年8月よりIPO支援部署に参画。前部署で培ったWebマーケティングの知見を活かしたIPO支援の認知拡大、クライアントのIPO準備の支援を行なっている。



### 第2講座 営業利益3000万円から考えるIPO戦略

営業利益3000万円から上場準備を始めましょう。その上場準備に必要なファーストステップをお伝えします。

### 第3講座 まとめ講座

株式会社船井総合研究所  
IPO支援室 マネージング・ディレクター

今回のセミナーの総括を行ないます。

宮井 秀卓



### 第4講座 事後ガイダンス

セミナー参加特典のご説明や、今後の研究会、実施セミナー、経営相談のご説明をいたします。

株式会社船井総合研究所 IPO支援室 田中 裕大

大学卒業後、株式会社船井総合研究所に入社。大学時代に民法や会社法、商法について学び、研究論文では投資契約における表明保証の有効性分析を実施。入社後は、顧客企業の部門別管理体制構築の業務に携わる。2022年8月よりIPO支援業務に従事。



## 開催要項

オンラインにてご参加 ※全日程とも内容は同じです。ご都合の良い日程をお選びください。

2023年12月14日(木) 10:30~12:00(ログイン開始10:00~)

【お申込み期限】  
12月10日(日)

2023年12月21日(木) 10:30~12:00(ログイン開始10:00~)

【お申込み期限】  
12月17日(日)

本講座はオンライン受講となっております。諸事情により受講いただけない場合がございます。ご了承ください。  
セミナーご参加方法の詳細は「船井総研 Web 参加」で検索。

受講料

一般価格 税抜10,000円(税込11,000円)／一名様 会員価格 税抜 8,000円(税込 8,800円)／一名様

●お支払いが、クレジットの場合はお申込み手続き完了後の案内(メール)をもって、セミナー受付とさせていただきます。銀行振込の場合はご入金確認後、お送りする案内(メール)をもってセミナー受付とさせていただきます。●銀行振込の方は、税込金額でのお振込みをお願いいたします。お振込みいただいたにも関わらずメールがお手元に届かない場合や、セミナー開催4日前までにお振込みできない場合は、事前にご連絡ください。尚、ご入金が確認できない場合は、お申込みを取消させていただきます場合がございます。●ご参加を取り消される場合は、開催3日前まではマイページよりキャンセルをお願いいたします。それ以降は下記 船井総研セミナー事務局宛にメールにてご連絡ください。尚、ご参加料金の50%を、当日の欠席は100%をキャンセル料として申し受けますのでご注意ください。

●会員価格は、各種経営研究会・経営フォーラム、および社長onlineプレミアムプラン(旧:FUNAIメンバーズPlus)へご入会中のお客様のお申込みに適用となります。

お申込み  
方法

下記QRコードよりお申込みください。または、船井総研ホームページ(www.funaisoken.co.jp)、  
右上検索窓にお問い合わせNo.099366を入力、検索ください。 クレジット決済が可能です。

## お申し込み方法

右記のQRコードを読み取りいただき、Webページのお申込みフォームよりお申込みください。  
※お申込みに関してのよくあるご質問は「船井総研 FAQ」と検索しご確認ください。

セミナー情報はWebページからもご覧いただけます！

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/099366> 【TEL】0120-964-000(平日9:30~17:30)

※お電話・メールでのセミナーお申込みは承っておりません。また、お問い合わせの際は「お問い合わせNo.とセミナータイトル」をお伝えください。



# 営業利益3000万円から考えるIPO戦略

上場準備会社必見！

全2日程  
Web開催

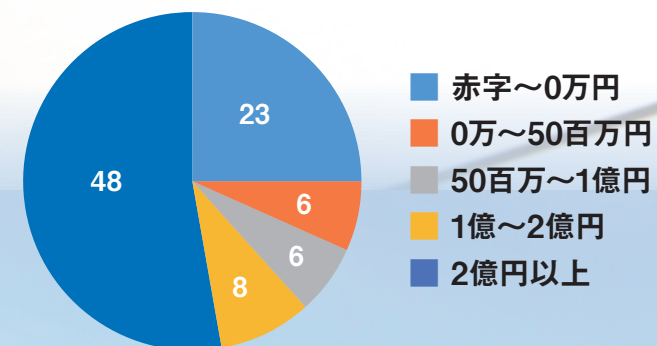
## 2024年に向けて

## 上場企業の動向がわかる90分!!

### 2022年新規上場企業の経常利益分析

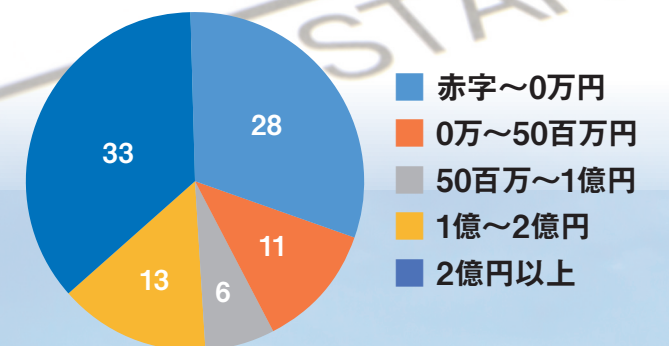
(TOKYO PRO Marketを除く)

#### 2022年上場企業の直前期の経常利益



※グラフ内の数値は社数 ※直前時の経常利益  
※2022年12月末日時点 ※船井総合研究所調べ

#### 2022年上場企業のn-2期の経常利益



- ・2022年に上場した企業91社のうち、経常利益2億円未満の上場数は43社
- ・上場した企業91社のうち、39社はn-2期のタイミングで経常利益5,000万円未満で監査法人との監査契約を締結している
- ・TOKYO PRO Marketは過去最多の21社上場

詳しくは中面をご覧ください

## 全2日程Web開催

※全日程、同内容での開催です。ご都合の良い日程をお選びください。

2023年12月14日(木) 10:30~12:00  
(ログイン開始 10:00~)

開催時間

2023年12月21日(木) 10:30~12:00  
(ログイン開始 10:00~)

開催時間

主催

明日のグレートカンパニーを創る  
Fundai Soken

船井総研セミナー事務局

E-mail: [seminar271@funaisoken.co.jp](mailto:seminar271@funaisoken.co.jp)

※お問い合わせの際は「セミナータイトル・お問い合わせNo.・お客様氏名」を明記の上、ご連絡ください。

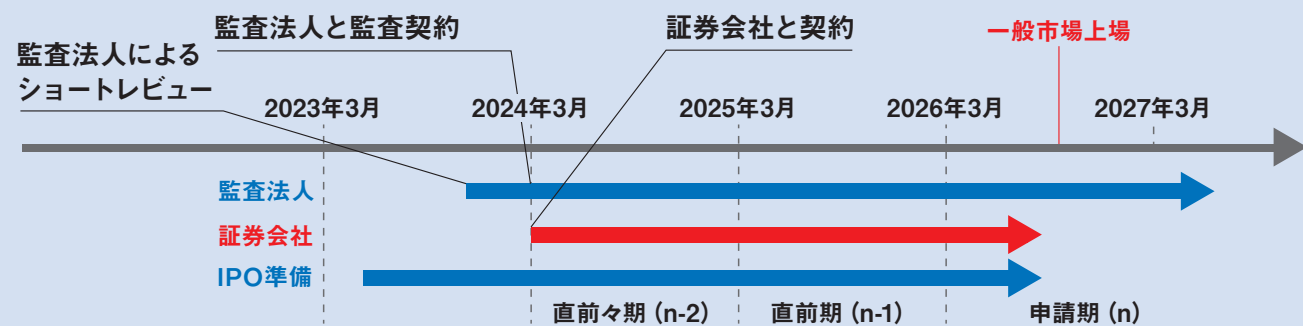
株式会社船井総合研究所 〒541-0041 大阪市中央区北浜4-4-10 船井総研大阪本社ビル



当社ホームページからお申込みいただけます。(船井総研ホームページ[www.funaisoken.co.jp]右上検索窓に「お問い合わせNo.」を入力ください。)→ 099366 🔍



## 上場（一般市場）までのスケジュール



～N-4期

- ・株式上場 (IPO) の決意
- ・IPOに関する正しい情報を入手
- ・IPO準備担当者候補の選定

～N-3期

- ・株式上場 (IPO) に必要な管理体制を構築
- ・監査法人等によるショートレビューを受ける

～N-2期：直前々期

- ・監査契約を締結し監査を受ける
- ・主幹事証券会社を選定
- ・IPO準備担当者を中心に準備を進める
- ・決算の早期化などの対応

～N-1期：直前期

- ・主幹事証券会社による審査が開始
- ・監査法人による監査を受ける

～N期：申請期【本格運用期間】

- ・上場申請書類及びその他申請書類の完成、証券取引所に上場申請
- ・監査法人による監査を受ける

## IPOを目指すメリットとは？

### ①社内管理体制の強化

上場準備の際、審査対応に対応するため内部管理体制の整備、上場後も迅速かつ正確な会社情報の開示や上場会社としてのコーポレートガバナンスへの対応などを行なうことで、結果として経営基盤の強化につながります。

### ②知名度や社会的信用の向上

株式を上場させることで、株式市場欄をはじめマスコミを通じ、企業名・商品名や経営に関する事項等の報道の機会が増加し、その結果、会社の知名度が向上します。また信頼度向上により、取引条件の緩和や金融機関との取引が有利となる可能性があります。

### ③社員持株制度の導入・福利厚生への向上

業績アップによる企業価値の向上に連動して、社員の個人資産（保有株）も増加します。

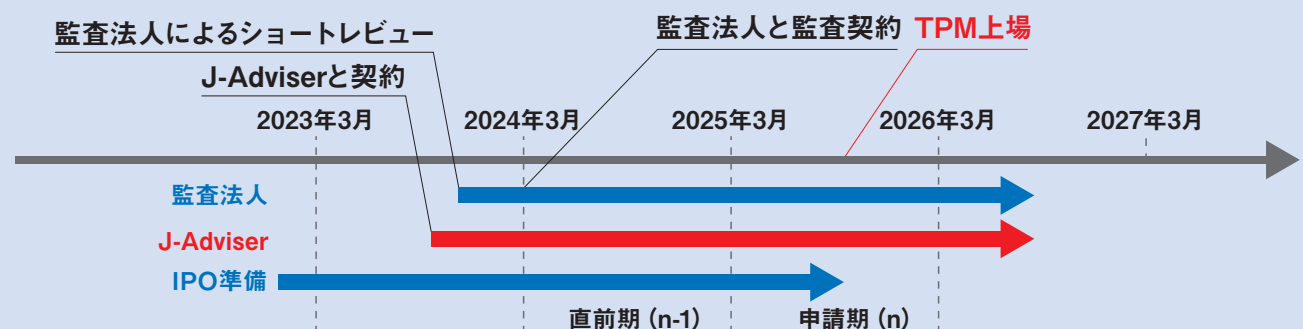
### ④オーナーメリット

IPO時にオーナーが所有株を一部売却することで、利益の確保が可能です。上場するタイミングで基本的に個人保証が外れることとなりますので、承継時の視点でもメリットとなります。

### ⑤資金調達の多様化と財務内容の強化

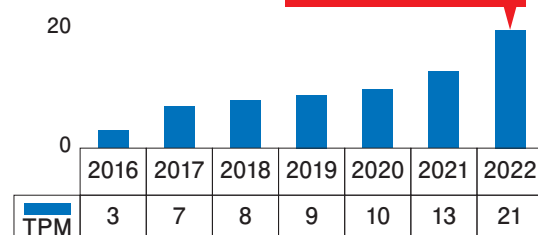
金融機関からの間接金融に加え、市場の流通性を背景に、証券市場の機能を活かした多様な資金調達が可能になり、企業の財務体質の強化、時価総額の向上、事業の積極投資が可能となります。

## 上場（TOKYO PRO Market）までのスケジュール



### TOKYO PRO Market 上場社数

※2022年12月末日時点  
※船井総合研究所調べ



2022年は21社が上場  
過去最多の上場企業数

#### ①最短、約2年で上場可能

監査期間が1年のため、他市場と比較して短期間で上場が可能

#### ②創業者の経営権の維持

経営者がオーナーシップを維持したまま上場可能

#### ③上場に伴う負担の軽減

内部統制報告書や四半期開示の対応は任意であることなどから、他市場と比較して上場準備や維持に必要な負担を抑えることが可能

## IPOの3つのポイント

### 1 現在の利益より将来の成長性

- 約半数の会社が営業利益3,000万円以下で本格的な上場準備を始める  
→ 売上を伸ばすと同時に、社内体制の強化などの上場準備を進めておく

### 2 自社に合った市場選び

- 自社の状況にあわせて東証だけでなく、地方取引所やステップアップを見据えたTOKYO PRO Marketという選択肢も  
→ ターゲットとする市場の選択も、上場にあって大事な要素に

### 3 今から必要なことは

- 早めに準備をして、無理なく自走できる形にする（5年後のIPOを目指すなら今から）
- 相談できる専門家をみつける（IPOを経験した専門家に相談できる体制）

## IPO時流予測レポート

### ■ 以下のような方におすすめ

- 最新の事例・業界情報を把握できる！
- IPOに向けて取り組むきっかけとなる！

いますぐ  
無料ダウンロード



### お申込み方法

右記のQRコードを読み取りいただき、お申込みフォームよりお申込みください。

セミナー情報を当社ホームページからもご覧いただけます！

<https://www.funaisoken.co.jp/seminar/099366>



セミナーの  
お申込みは  
こちらから

